

ダイヤモンド軸付き砥石による

セラミックスの研削・研磨効果

ポリ尿素性ダイヤモンド軸付き砥石は、セラミックス材に対し、砥粒径に応じた面粗さが得られます。仕上げ面の調整及びバリ取り用に有効です。

表1. 青ガラスに対する研削性比較

砥石	面粗さ (μm)	
	Ra	Rz
D#80 ポリ尿素	1.942	12.434
D#170 ビトリファイド	4.252	24.989
D#400 電着	2.230	13.035

表2. ポリ尿素ダイヤ砥石の砥粒径と研磨性1(ワーク：青ガラス)

粒径	面粗さ (μm)	
	Ra	Rz
#120	1.591	9.746
#270	1.267	9.124
20 - 30 μm	0.504	4.281
4 - 6 μm	0.106	1.337

表3. ポリ尿素ダイヤ砥石の砥粒径と研磨性2(ワーク：ジルコニア)

粒径	面粗さ (μm)	
	Ra	Rz
#220	0.252	1.582
20 - 30 μm	0.110	0.644
5 - 12 μm	0.078	0.395

ポリ尿素性マイクロ発泡シート

ポリ尿素ゴムは、耐熱性、耐摩耗性に優れており、これをマイクロ発泡したシートは、研磨パット用途が期待されます。

耐熱性 (軟化点℃)	250 ~ 290
耐摩耗性	ウレタンエラストマーと同等
砥粒含有量 (wt%)	0 ~ 60
密度 (g/cm ³)	0.6 ~ 1.0